

知楽会 “ジャズの楽しみ方”

サマリー版

2025年8月27日

DF JAZZ同好会

▶ 本日のテーマ

“ジャズの楽しみ方”

▶ AGENDA

1. オープニング（國安幹明）
 2. ジャズの歴史と概観（森慶一郎）
 3. 日本のジャズシーンの変遷（藤谷尚弘）
 4. JAZZとの出会い（小西順）
 5. 現代ジャズシーンの楽しみ方
 - 5－1. 神戸ジャズ遠征記（平井浩二）
 - 5－2. 国内外のジャズクラブ、ジャズ喫茶等での楽しみ方（國安幹明）
 6. クロージング（國安幹明）
 7. Q&A 30分
- 以上 計90分

▶ オープニングメッセージ

■ ジャズの特長と面白さ

変幻自在のアドリブと即興性

楽譜に捉われずその場の閃きで自由に演奏

一期一会の世界 ⇒ ライブの魅力

■ 楽器の多様性とプレイヤーの多様性

■ 演奏形態の多様性 DUO、コンボからビッグバンドまで

■ 楽しみ方 自宅でLP・CD、ジャズ喫茶、ライブ、ジャズフェス、海外のジャズクラブ訪問など その他ブランド別、演奏家別レコード収集

▶ ジャズの歴史と概観（森慶一郎） サマリー

ジャズサクソプレイヤー47年の私が語るジャズの歴史

「時代を映す鏡、進化するジャズ - 社会の変遷と共に歩んだ軌跡 -」

1. 19世紀末～20世紀初頭「ジャズの起源」
2. 1930年代「スウィング・ジャズ」オールドジャズのピーク
3. 1940年代「ビバップ」現代ジャズの起源
4. 1940年代後半～1950年代前半 クールジャズ～ウエストコーストジャズ
5. 1950年代後半「ハードバップ」ジャズが最も熱かった時代
6. 1960年代「ジャズの混沌と多様化」
① マイルス・デイヴィス (Miles Davis) ② ジョン・コルトレーン (John Coltrane) ③ 新主流派 ④ フリージャズ
7. 1970年代前半「フュージョン旋風」
8. 1970年代後半「メインストリーム リバイバル」
9. 1980～1990年代「日本 ジャズフェスティバルの熱狂」
10. 1990年代～今日「ジャズは伝統芸能になった？」

▶ 日本のジャズシーンの変遷（藤谷尚弘）サマリー

1. 戦時下の抑圧と戦後の復興期（1930年代後半～1950年代）：
米軍基地とジャズブーム
2. 多様化と独自スタイルの確立（1960年代～1970年代）：
ジャズ喫茶文化とフュージョンの隆盛JAZZとの出会い
3. アコースティック・ジャズと多様な潮流（1980年代～1990年代）：
新世代の台頭
4. 現代（2000年代～現在）：ジャンルの融合と国際的な活躍
5. つまるところ、私に影響を与えた日本人ミュージシャンは・・・
6. でも、最後に帰るところはやはり・・・ 渡辺貞夫
7. 日本のJazz総括

▶ JAZZとの出会い（小西順） サマリー

1. 1946 清酒を生んだ兵庫県伊丹市 生まれ
2. 1958～1969 Jazz発祥の地 神戸に10年間通学
3. そして 女性Jazz Vocal へ
4. NHK FMのJazz解説番組でJazz Worldへ
5. 2004～2009 NY駐在中は Jazz Club 通い
6. 全てのCDをデータ化してPCオーディオで

現代ジャズシーンの楽しみ方

▶ 1. 神戸ジャズ遠征記（平井浩二）サマリー

1. 神戸ジャズ遠征計画
2. 神戸ジャズストリート
3. Kobe Jazz Centennial
4. 遠征の記録
5. 今年度(2025)の遠征計画は??

▶ 現代ジャズシーンの楽しみ方
2. 国内外のジャズクラブ、ジャズ喫茶等での楽しみ方（國安幹明）サマリー

1. 国内（都内）でのJazz鑑賞
2. メディア媒体
3. 海外でのライブ鑑賞

▶ クロージング（國安幹明）

■「ジャズの楽しみ方」と題してジャズの歴史と共に様々な楽しみ方についてお話して参りました。

皆様如何でしたでしょうか？？？

■ご参加の皆様が少しでもジャズに興味を持ち、ジャズに触れることにより、人生を更に豊かにして頂く切っ掛けとなれば、嬉しく思います。

■ジャズ同好会へのお誘い

ジャズに触れてみたい、ジャズを聞く機会が欲しいと言う方はジャズ同好会世話役國安迄ご連絡ください 🎵

Mkuniyasu31@gmail.com 080-3347-8873

ご入会をお待ちしております！



ご清聴有難うございました！